

# マンスリータイムズ



和歌山県立紀伊コスモス支援学校園部分校  
平成22年5月号



## 行事をやりとげ、自信にあふれた 表情！

新緑の季節。園部の山々は、「緑」に色づき、新芽がすくすくと伸びています。園部分校に通う子どもたちも、新しい環境、先生に徐々に慣れ、笑顔いっぱい、校内を走り回っています。特に小学部1年生の子どもたちは、自分の居場所を見つけ、笑顔で「自分」をアピールしながら、担任の先生をとりあっているようにさえ感じるくらい積極的に活動し、すっかり園部分校のなかまになりました。新芽がどんどん伸びるように、子どもたちの「生きる力」がすくすく育つように、われわれ職員一同、取り組んでまいります。

春の大きな行事としまして、遠足や宿泊学習を設定しています。新入学の友だちや新たなクラスのなかまとみんなでバスに乗って出かける最初の行事です。学校（教室）を離れて経験の少ない場所で遊んだりお弁当を食べたりすることは、楽しいことであり、かつ緊張することもあるでしょう。そんななかで、信頼する先生がいて、クラスのなかまが隣にいることは、大きな安心感であり、そこでがんばった自信が、成長の糧につながると思います。そしてなかまの絆になることでしょう。



中学部生徒は、過日、大阪（泉南郡）方面へ宿泊学習に行ってきました。事前学習に取り組み、見通しをもって参加しましたが、個々人にとっては、家族（学園）を離れて、泊まることへの不安ははかりしれないものがあったことでしょう。2日間の行程を終了し、スクールバスで帰校した際、バスまで出迎えに行くと、満面の笑顔で、「ただいま！」とハイタッチする子ども、安堵の表情を見せる子どもなど、みんなとってもたくましく感じました。笑顔の奥には、一人で頑張った「満足感」と「自信」、そしてほっとした安心感でいっぱいであったことでしょう。ちょっと冒険して頑張れた時こそ、先生との絆、友だちとの絆がよりいっそう深まることと、確信しています。バスから降りてきた時の一人ひとりの表情に「笑顔の宝物」を感じました。6月に入ると、小学部高学年（4～6年生）が、加太へ宿泊学習に出かけます。特に始めて参加する4年生は、不安であり、保護者の皆様方もご心配をおかけすると思いますが、必ずたくましく成長して帰ってきてくれると確信しています。準備等、どうぞよろしくをお願いします。

子どもたちの「自治の力」「自律の力」等を目的とした「児童生徒会」があります。過日、立候補者10名の中から、立会演説会を経て投票により、6名の子どもが当選し、本年度の児童生徒会役員となりました。子どもたちは、公約の一つに「学校をきれいにしよう」を掲げていました。自分たちが過ごす学校をきれいにしたい！という思いはすばらしいことです。今後、近隣の皆様方にもご協力をいただきながら、子どもたちの「自治の力」を培っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

## 6月の予定

- 小学部（4～6年生）3日（木）・4日（金） 校外宿泊学習（加太方面）
- 「みえかた」の教育相談会8日（火）（和歌山盲学校から教育相談担当教諭来校）
- ボランティア養成講座開講式 12日（土） コスモス本校にて
- 学校見学会（10日（木）～16日（水）） 事前申込みが必要です。電話可。
- 火災避難訓練（17日（木）） 大きな音声で放送が流れます。（10時頃）
- 地域特別支援教育等研究協議会 24日（木） 15時～17時

